

2026年1月30日
株式会社アルビオン
秋田県
東北電力株式会社

「株式会社アルビオン」CO₂排出ゼロの再生可能エネルギーの使用を拡大！
～ 「あきたEネ！オプション水力100%」（県外企業誘致促進枠）による供給を開始 ～

株式会社アルビオン（本社：東京都中央区、代表取締役社長：小林 章一、以下「アルビオン」）は、秋田県（知事：鈴木 健太）および東北電力株式会社（代表取締役社長 社長執行役員：石山 一弘、以下「東北電力」）が共同で提供する、「あきたEネ！オプション水力100%」（県外企業誘致促進枠）へ加入し、2026年1月1日より、アルビオンの3施設において秋田県由来のCO₂を排出しない電気の使用を開始いたしました。

「あきたEネ！オプション水力100%」（県外企業誘致促進枠）は、企業価値の向上と企業誘致の促進を目的として新たに県外事業所への適用を拡大したものであり、アルビオンが第一号に認定されました。

これに伴い、1月29日に開催された秋田県内への企業誘致を推進する協議会の場において、「あきたEネ！オプション水力100%」（県外企業誘致促進枠）の記念すべき第一号として、秋田県と東北電力から認証書を交付いたしました。

アルビオンは、全社のCO₂排出量（Scope1、Scope2）を、2020年度を基準に2030年度までに50%削減とする目標を掲げております。「白神研究所」においては、秋田県・白神山地の麓、藤里町の豊かな自然環境のもとで化粧品に使用する植物の栽培や研究・抽出を行っており、2022年より「あきたEネ！オプション水力100%」に加入し、使用する全ての電気を水力発電由来としております。

この度、製品生産を担う「熊谷工場」などにおいて使用する全ての電気を秋田の水力発電由来とすることで、2026年度には目標を大幅に超え、全社で約70%のCO₂排出量削減が見込まれています。今後も全社一丸となってCO₂排出量の削減に率先して取り組むとともに、カーボンニュートラルの実現に貢献してまいります。

秋田県および東北電力は、「あきたEネ！オプション水力100%」（県外企業誘致促進枠）の提供を通じて、一定の要件を満たす県外事業所に、秋田県産の再生可能エネルギーの電気を供給することにより、企業価値の向上等による県内企業等の発展に貢献してまいります。

以上

（別紙）「あきたEネ！オプション水力100%」（県外企業誘致促進枠）の概要について

【お問い合わせ先】

株式会社アルビオン 社長室 広報グループ

Tel.03(3538)7702（直通）

秋田県 産業労働部公営企業課

Tel.018(860)5012

東北電力株式会社 秋田支店地域共創本部（総務広報）

Tel.018(865)0565（報道）

(別紙)

「あきたEネ！オプション水力100%」（県外企業誘致促進枠）の概要について

「あきたEネ！オプション水力100%」（県外企業誘致促進枠）は、一定の要件を満たす場合に、お客様の県外事業所に対し、秋田県営水力発電所の電気を供給するプランです。

秋田県内の事業所と密接な関係を有する県外の事業所へも供給を拡大することで、さらなる企業価値の向上に貢献し、県内への企業誘致を促進します。

＜「あきたEネ！オプション水力100%」（県外企業誘致促進枠）のスキームイメージ＞



■ 「あきたEネ！オプション水力100%」（県外企業誘致促進枠）の特徴

- ✓ 電気の使用に伴うCO₂排出量ゼロを実現し、「地球温暖化対策の推進に関する法律（温対法）」の報告等にも活用いただけます。

以上